

各都道府県協会
会長・正会員・事務局長 各位

一般社団法人 日本クレ射撃協会
強化委員長 及川悦郎
(※公印省略)

2019年第14回アジア大陸射撃選手権大会 派遣予選会の実施について

時下 益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

日頃より本会強化事業にご理解とご協力頂き深く感謝申し上げます。

さて、2019年度開催のアジア大陸射撃選手権大会（11月ドーハ/カタール）への派遣選手予選会を岡山県クレ射撃場と神奈川県立伊勢原射撃場（以下、伊勢原射撃場）にて参加を希望する選手を募集し、下記予選要項に従い実施致します。

各位におかれましては、所属会員へ予選会実施等の周知について、ご協力下さるよう宜しくお願い致します。

記

— 予 選 要 項 —

1. 派遣理念

私ども（一社）日本クレ射撃協会（以下、日クレ）は、今回対象としている第14回アジア大陸射撃選手権大会（以下、アジア大陸選手権）に次にあげる理念のもと、選手を選考し派遣することとします。

- ① アジア大陸選手は、来る2020東京五輪に対してのQP付与対象大会であることから、東京五輪で“勝てる”選手を選考・派遣することを目的とする。
- ② アジアクレ大会派遣選手選考に当たって、当予選会は以下に示す“アジアクレ大会派遣選手選考方法”に従い行うこととします。

2. 予選会日程

- ◆ 第一回予選会：令和元年 5月30日(木)～31日(金) 岡山県クレ射撃場
※公開練習日：令和元年5月29日(水)
- ◆ 第二回予選会：令和元年6月6日(木)～7日(金) 岡山県クレ射撃場
※公開練習日：令和元年6月5日(水)
- ◆ 第三回予選会：令和元年6月20日(木)～21日(金) 伊勢原射撃場
※公開練習日：令和元年6月19日(水)
- ◆ 第四回予選会：令和元年8月1日(木)～8月2日(金) 伊勢原射撃場
※公開練習日：令和元年7月31日(水)

対象大会

第14回アジア大陸射撃選手権大会

開催都市：ドーハ/カタール

大会期間：令和元年11月3日～11日

3. 予選実施会場（2会場）

岡山県クレール射撃場

（住 所）〒709-2134 岡山県岡山市北区御津下田 629

（電 話）086-724-5590

神奈川県立伊勢原射撃場

（住 所）〒259-1141 神奈川県伊勢原市上粕屋 2380

（電 話）0463-92-7882

4. 派遣選手の選考方法

予選における最大派遣選手数は、個人種目（トラップ女子、トラップ男子、スキート女子、スキート男子）は各3名（QP 派遣3名）、混合種目（トラップミックス）は2チーム（MQS 派遣のみ）となります。

- ① 予選会は4回実施しますが、このうち成績の良い3回分の得点を合計して各選手の予選会成績とします。（成績の悪かった1回分を捨てることができますが必ず4回全ての予選会に参加して下さい）
- ② 派遣基準点を設定し、これをクリアした選手を対象に派遣選手を選考します。具体的な点数は昨年世界選手権以降のQP付与された国際大会におけるアジア圏選手の6位の成績の平均点から算出します。このため本要項発表時点ではまだ点数は決定しておりません。W杯昌原が終了次第協会HPで発表します。
- ③ 個人種目においては、上記②を満たす選手の中から予選会成績の上位より順番に3名を派遣選手として選考します。
- ④ 混合種目においては、上記②を満たす選手の中から強化委員会内で組み合わせを決定し派遣チームとします。
- ⑤ いずれの種目においても予選会参加選手が3名以下であっても予選会は実施します。
- ⑥ 各種目の派遣基準点は次表の通り。
- ⑦ 各種目ともに予選会得点の同点者がいた場合のみ競射を行います。なお、競射方法は、ISSF規定（予選ラウンド後のシュートオフ）に従い実施します。

[2019年アジア大陸選手権派遣基準点]

種目	派遣基準点
トラップ女子	未定/125点
トラップ男子	未定/125点
スキート女子	未定/125点
スキート男子	未定/125点

*派遣基準点の算出方法

予選会初日（5月30日）時点で終了している国際大会（QPが付与されている大会）のアジア圏選手6位の成績をピックアップし、この得点の4大会平均（端数四捨五入）を派遣基準点として設定します。

大会名	アジア圏6位選手の得点 トラップ女子	トラップ 男子	スキート 女子	スキート 男子
2018年世界選手権（昌原、韓国）	113点	118点	112点	120点
W杯アカプルコ（メキシコ）	115点	121点	112点	119点
W杯アルアイン（UAE）	116点	122点	114点	119点
W杯昌原（韓国）	X点（未了）	未了	未了	未了
平均点（端数四捨五入）	未定	未定	未定	未定

例) アジア大陸選手権のトラップ女子の派遣基準点の算出方法

以上4つの得点の平均は
(113+115+116+X(W杯昌原のアジア圏6位選手の得点))÷4=派遣基準点
端数四捨五入によりQP派遣基準点が決まります。

5. 選定された派遣選手について

本予選会を経て派遣選手となった選手は次の項目を了承したものとみなします。

- ① 派遣に際しては、日本代表として、また日本クレ射撃協会の代表としての品位と自覚を持つ選手であること。(本会作成の誓約書に署名していただきます)
- ② 派遣選手の辞退に伴う次点選手の繰り上げは認めません。
- ③ 派遣選手がアジア大陸選手権の出場を辞退する場合は、今年度実施される今後の国際大会派遣予選会への参加が出来なくなる可能性があります。
- ④ 大会を主催するISSF側の理由でMQS対象大会が開催されないことがあります。この場合MQS派遣選手として選考された選手の派遣を中止することになりますことをご了承ください。

6. 参加手続き

- ① 参加希望者は、所定の申込書に必要事項を記載の上、当協会本部事務局へ申込書をFAX(本部事務局：03-3481-2452)して下さい。
- ② 令和元年5月21日(火)13時に参加申込を締め切ります。
- ③ 参加料：60,000円
- ④ 銀行振込送金先
銀行・支店名：三井住友銀行 渋谷駅前支店
口座名：一般社団法人日本クレ射撃協会 本部事業口
口座番号：普通預金 1683250
- ⑤ 参加キャンセルによる返金および権利譲渡はできません。

7. その他留意事項

- ① 本予選会は公式大会ではありません。ランキングや段級位などの選考対象にはなりませんので、予めご了承願います。
- ② 派遣費用概算(航空券、ホテル宿泊代、練習クレ、装弾、エントリー料等)は約65万円です。なお派遣費用は全額自己負担となります。
- ③ 本予選会は第32回東京オリンピック競技大会(2020年東京五輪)に向けた強化指定選手の選考対象大会となっています。本予選会において、強化指定の基準点(女子115点/125点、男子116点/125点)をクリアし、その後強化役員との面接に合格しますと、(一社)日本クレ射撃協会の強化指定選手に認定いたします。ただし東京五輪日本代表選手が決定した時点で当該選手以外の強化指定は全て解除いたします。

以上

2019年W杯フィンランド 第9回アジアクレ射撃選手権 第14回アジア大陸射撃選手権 予選会申込書

氏名		男・女	所属協会	会員番号
受付完了後連絡用Email →				
銃許可証番号 (11桁)	第			号
住所	〒 —			
電話	— —	緊急時 連絡先	— —	
生年月日	(昭和・平成) 年 月 日			
◎派遣を希望する大会・種目全てに <u>○</u> をつけてください。				
種目	①W杯フィンランド	②アジアクレ	③アジア大陸選手権	本部受付印
トラップ女子				
トラップ男子				
トラップ混合				
スキート女子				
スキート男子				
<small>☆参加料に関して(必ず、お読みください。) ※①と②のいずれか、または両方の大会を希望する場合は、第1～3回の予選会に参加。(参加料¥45,000) ※③のみ、または③を含む大会を希望する場合は、第1～4回の予選会に参加。(参加料¥60,000)</small>				

※参加キャンセルによる返金および権利譲渡はできません。

<申込FAX送信先>

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
 一般社団法人 日本クレ射撃協会 FAX: 03-3481-2452

締切日: 平成31年5月21日(火)13:00必着